

令和7年度 胆沢愛宕地区地域未来塾 「HOP!STEP!!あたご塾」事業報告書

1 事業概要

- (1) 実施期間 令和7年12月23日・24日・25日・26日、令和8年1月5日・6日の6日間
午前10時～午後3時
- (2) 実施場所 胆沢愛宕地区センター、トレーニングセンター
- (3) 参加人数 実人数8名（対象生徒17名中）、延べ人数74名
- (4) 学習支援員 胆沢地域在住の教員OB5名
- (5) 活動内容 学習、体験事業、レクリエーション

2 活動スケジュール

	12月23日 (TUE)	12月24日 (WED)	12月25日 (THU)	12月26日 (FRI)	1月5日 (MON)	1月6日 (TUE)
10:00	開講式			朝の会		
10:15	オリエンテーシ ョン	学 習 (英語)	学 習 (英語)	学 習 (理科・社会)	学 習 (社会)	学 習 (理科)
12:00	【昼食・休み時間】					
13:00	学 習 (英語)	学 習 (数学・理科)	学 習 (社会)	学 習 (数学)	学 習 (数学)	体験事業
14:40	掃除・帰りの会 (15:00 解散)					掃除・閉講式

3 活動の様子

(1) 学習

自学自習の形態で実施し、1コマあたり2～3名の学習支援員が学習の指導、見守りを担った。生徒たちは主に冬期休暇中の課題を各自持参し、学習に取り組んだ。

集中して自主学習に取り組む生徒が多く、学習支援員への質問は例年よりは少なくなったが、生徒たちは学習の時間を有効に活用していた。



(2) レクリエーション・体験事業

初日の午前中は、県南青少年の家の「出前講座」を活用し、アイスブレイクを行った。最初は学習支援員の先生方と少し距離感があった生徒もいたが、プログラムをとおして生徒たちの

表情や空気感が柔らかくなっていた。

最終日の午後には、体験事業としてボッチャを胆沢愛宕地区振興会に企画していただいた。トレーニングセンターを定期利用している老人クラブの団体と総当たり形式でゲームを行った。ゲームをしながら老人クラブの方々と生徒が交流する場面もあり、地域とのつながりを作る事業にもなった。



4 成果と課題

(1) 成果

- ・参加した生徒の実人数が8名と昨年度と同等の参加人数だったことに加え、6日間継続的に参加する生徒が多く、昨年度や一昨年度と比べて活気のある時間が増えた。
- ・学習の時間に集中して自主学習に取り組む生徒が多く、本事業を有効活用していた。3年生の参加もあり、受験に向けて学習に取り組む姿が1、2年生へ良い影響を与えたのではないかと。
- ・学習支援員の先生方から手厚いサポートや指導を受けたことから、生徒アンケートでは「学習に集中して取り組むことができた。」「様々な分野の先生に勉強を教えてもらったのがすごくはかどった。」など、勉強への意欲が高まった感想が多かった。
- ・保護者からは、地域との関わりや異学年との交流について、「このような場を提供してもらうことで地域の方々とも交流することができ、有意義な活動になっている。」「普段あまり交流のない他学年の子たちと交流できて楽しかったようだ」という感想もあり、学習面だけでなく体験や地域との交流面での評価が高かった。
- ・学習支援員の先生方からも、地区振興会の協力や老人クラブとの交流から地域との交流や地域活性化の面での評価があった。学習についても、生徒たちの学習に取り組む姿勢を高く評価しており、未来塾の実施目的である学習環境の提供とコミュニケーション能力の醸成に合致した活動となった。

(2) 課題

- ・生徒、保護者、学校からも継続した実施が望まれており、持続可能な事業の実施体制の構築を図ること。
- ・地域に根ざし、地域の教育力を生かした事業にするため、地域住民、高校生が事業に参画する機会を設けること。
- ・より参加人数の増加につながる事業周知方法と、学校との協働を図ること。